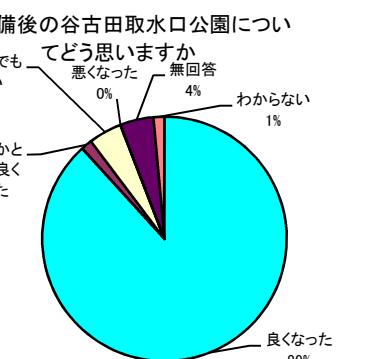


様式 2

事後評価概要

| | | | |
|--------|---|--------|----------------------|
| 事業名 | 水と緑の田園都市・水辺再生事業 | 地区名 | やこたようすいろ 谷古田用水路地区 |
| 事業箇所 | 越谷市 | 事業実施機関 | 春日部農林振興センター |
| 総事業費 | 14,871千円 | 事業期間 | 平成22年度～平成23年度 |
| 事業の概要 | <p>(事業目的) 谷古田用水路は、越谷市、草加市にまたがる農業用水路で、取水口（谷古田用水樋管）は明治24年に造られレンガ造りでは日本最古の樋管と言われているが適切な保存措置が行われていなかった。 そのため本事業により当樋管を含めた一帯をポケットパークとして整備し歴史的な価値を広く発信し合わせて憩いの場として地域住民の安らぎの場として提供するものである。</p> <p>(事業内容) ポケットパーク1式（※別添資料等参照）</p> | | |
| 事業効果 | <p>実施後のアンケート調査 【整備後(H24)】</p> <p>4. 整備後の谷古田取水口公園について どちらでもない 5% どちらかといふと良くなつた 1% どう思いますか 悪くなつた 0% 良くなつた 89% 無回答 4% わからない 1%</p> <p>越谷市郷土研究会による「郷土歴史散策」が実施され谷古田樋管の重要性が再認識された。</p> <p>歴史をしのばせる 看板類</p>    | | |
| その他 | <p>歴史的な遺産が埋没した状況 【整備前(H20)】</p>  <p>人々の安らぎと学習の場となった水辺 【現在(H30)】</p>  | | |
| 事後評価結果 | 施設の説明看板も設置され、人々に安らぎを与えるながら明治初期の歴史を学ぶ場所として地域に定着している。 | | |

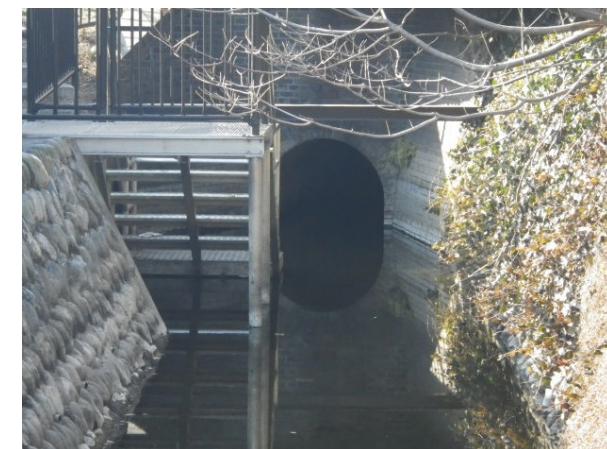
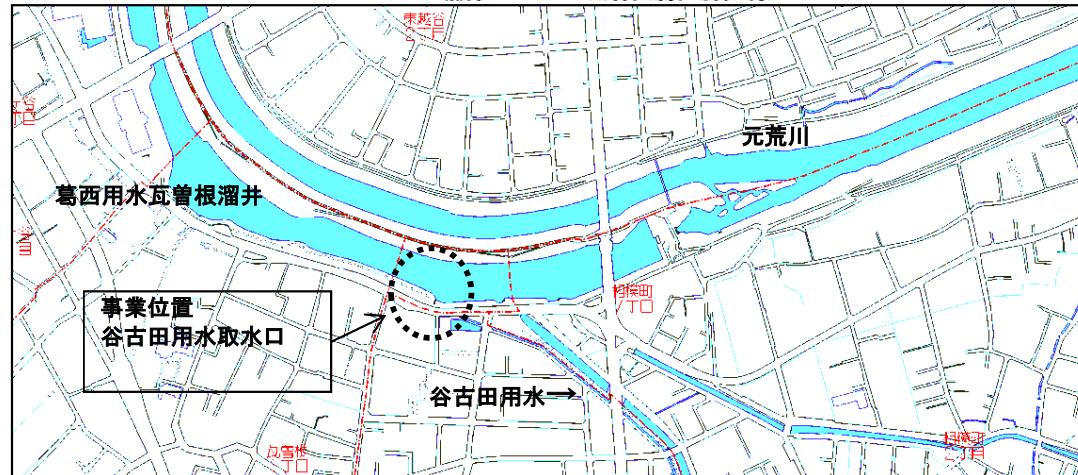
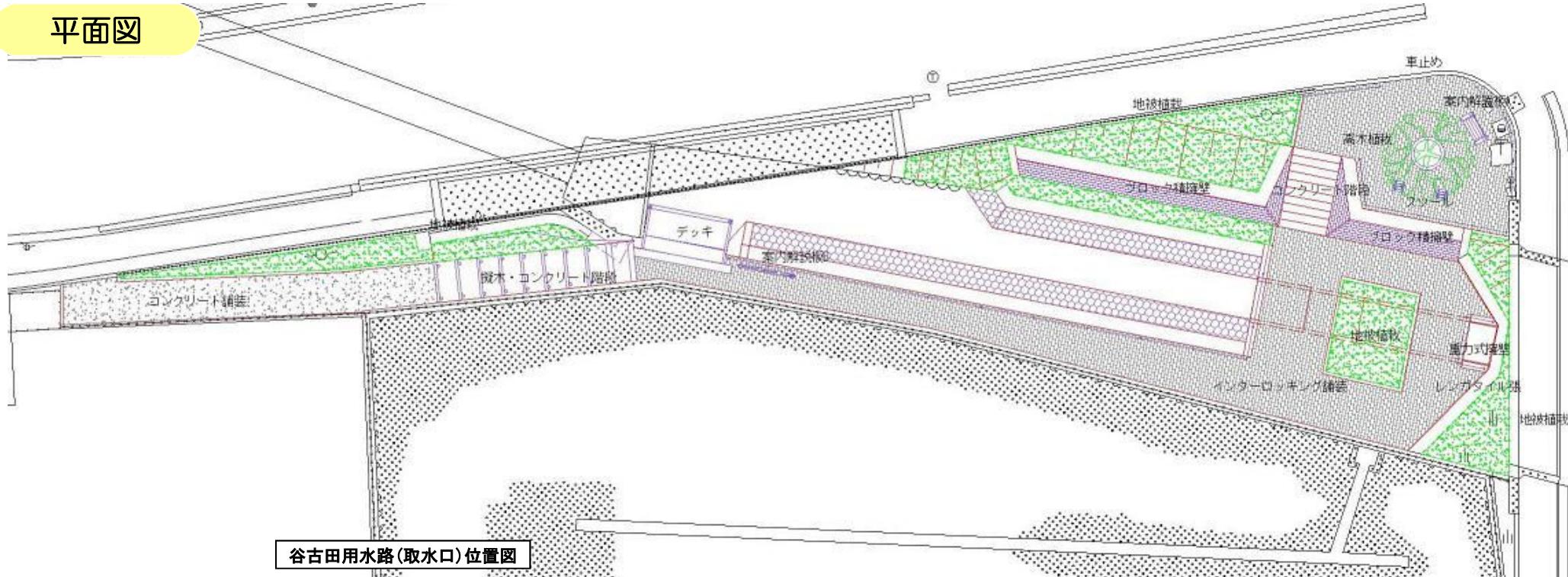
谷古田用水路 地区事業概要

整備テーマ ポイント

水や生物と親しむことができ、水際に近づける場所の創出

ポイント①：歴史的遺産とふれあい、利用しやすい場をつくる
ポイント②：水辺に近づきたくなる、良好な水環境をつくる

平面义



維持管理と歴史学習の両方が可能になったデッキ